

第99回  
**全国高校野球  
青森大会**

第7日

第99回全国高校野球選手権青森大会は第7日の20日、4球場で2、3回戦9試合を行った。青森中央は延長十

回の末、三沢を3-2で破って初のベスト8進出。八学光星は弘前実を5-0、東奥義塾は三本木を8-3、青森山田は黒石商を5-1、弘前東は三沢商を11-8、聖愛は青森工を七回コールドの9-1で下し、それぞれ8強入り。東奥義塾は11年ぶり。八戸、十和田工、青森東は3回戦進出を決めた。第8日の21日は八戸市長根公園で3回戦2試合を行い、ベスト8が出そろった。

(本紙取材班)



# 光星そつなし 弘実打線発

▽3回戦（六戸メイプル）  
弘前実

八学光星	000	100	000	000	103	00	50
------	-----	-----	-----	-----	-----	----	----

(弘) 桑田一千葉  
(八) 成田、福山、瀬川

▽二塁打 佐々木俊、本田(弘) 瀬川、馬場、福山(八)

【評】八学光星は三回、の長短4連打で3点を挙げて、勝負を決定つけた。右犠飛で先制。七回には、投手陣は成田、福山の継再び吉田が左前適時打を投じて、相手打線を霧封し放ち追加点をたたき出した。八回には、下位打線 弘前実は、再三好機を

【弘前実-八学光星】8回裏、八学光星2死二、三塁、成田の右前打で2者がかえり、5-0とリードを広げる。六戸メイプル

つくったものの、相手の好守に阻まれるなど本塁が遠く、投手を援護できなかった。

東奥日報社提供

この画像は当該ページに限って東奥日報社が利用を許諾したものです